

CTP・ATP

学習ガイド

<平成18年3月>

日本事業再生士協会

CTP・ATPの基礎

1 CTP・ATPとは何か	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. CTP(認定事業再生士)およびATP(事業再生士補)の定義 2. CTP・ATPの目的 3. CTP・ATPと経営、会計・財務、法律について 4. CTP・ATPの特徴 5. CTP・ATPの必要性 6. コンプライアンス(法の遵守)について	CTP・ATPの概念及びCTP・ATPとは何かについて理解しているか。 CTP・ATPの目的となる事業再生および企業再生の概念を理解しているか。 CTP・ATPが扱う、経営、会計・財務、法律について理解しているか。 事業再生におけるCTP・ATPの役割について理解しているか。 CTP・ATPに対する社会ニーズの高まりについて、債務者側と債権者側の2つの側面があることを理解しているか。 ライセンス取得の許可基準となる、教育、訓練、経験、倫理を理解しているか。 税理士法、弁護士法、公認会計士法などに基づく専門家とCTP・ATPの業際について理解しているか。 利益相反の概念について理解しているか。
2 CTPの歴史と現状	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. アメリカにおけるCTPの歴史 2. アメリカにおける事業再生の現状 3. 日本における事業再生の歴史 4. 日本における事業再生の現状 5. 事業再生の国際化	CTPの誕生の背景とその歴史を理解しているか。 アメリカのTMA(事業再生業界団体)について理解しているか。 アメリカにおけるCTPの資格について理解しているか。 アメリカにおける事業再生ビジネスについて理解しているか。 日本にCTPがどのように導入されてきたか、その背景と過程を理解しているか。 日本の事業再生の現状を把握しているか。 日本におけるCTP・ATP資格の必要性について理解しているか。 世界各国の事業再生組織とその活動について把握しているか。
3 CTP・ATPの社会的役割と将来像	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. CTP・ATPへの社会的ニーズ 2. CTP・ATPの社会的役割	CTP・ATPに対する社会的ニーズの高まりとその背景を理解しているか。 CTP・ATPの社会的役割について理解しているか。 CTP・ATPとして守るべきルール(利害関係の中立性・守秘義務の厳守)についてその重要性を理解しているか。

4 CTP・ATPにかかる諸規定	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. 会員倫理規定 2. その他	CTP・ATPの業務活動が円滑に行えるように、またCTP・ATPの業務が社会的信頼に応え得るように、日本事業再生士協会によって定められた諸規定について、その意義と概要を理解しているか。

5 CTP・ATPの全体像とプロセス	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
CTP・ATPに必要な知識 ステップ - 1 ・CTP・ATPに必要な基礎知識 ステップ - 2 ・再生計画の立案に必要な知識 ステップ - 3 ・事業再生計画立案の手順 ・困窮企業の現状の分析と評価 ・プランの検討/作成と提示 ・プランの実行(アクション) ・プランのモニタリングと見直し	CTP・ATPにはどのような知識が求められているか。 CTP・ATPが取得する基本知識: 事業再生の実務に際して必要となる関連知識について基礎的把握ができているか。 1. 経営(事業再生) 2. 会計・財務 3. 法務 事業再生手法と知識: 事業再生計画を立案するのにCTP、ATPが押さえておくべき、基本的な分野のそれぞれの概要について理解しているか。 1. 利害関係者間(金融機関、従業員等)の調整手法 2. 事業再編手法 3. 金融資本市場の概要 4. 事業経営の概要 事業再生計画実行のステップについて、その内容を理解しているか。 デューデリジェンスの種類とキャッシュフローの分析や問題点の把握・検討の必要性を理解しているか。 事業再生計画提案書に提案する内容や作成にあたっての注意事項、プレゼンテーションの際の注意事項などについて理解しているか。 事業再生計画実行の支援の仕方、支援にあたっての注意事項を理解しているか。 プラン遂行時の注意事項、見直しに対する方法を理解しているか。

6 CTP・ATPの諸領域	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. CTP・ATPの諸領域 2. CTP・ATPに必要な知識と分野 3. ターンアラウンド関連知識	CTP・ATPには、どのような知識が求められているか理解しているか。 CTP・ATPが押さえておくべき知識分野の概要について理解しているか。 経営: 事業再生計画、危機管理戦略、利害関係者調整、安定化戦略、成長戦略。 会計・財務: 財務諸表、財務計画作成、キャッシュマネジメント、事業価値、財務戦略、租税戦略。 法律: 民法(担保法)、会社法、手形法、証券取引法、倒産法(再建型手続、清算型手続)、労働法。 ターンアラウンドを実行するに際して必要となる各種の法制度、金融、カウンセリング、情報収集、整理などの関連知識について基本的な把握ができているか。

7 日本事業再生士協会の役割	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. 日本事業再生士協会の概要 2. 活動内容と組織 3. 資格制度 4. 継続教育 5. CTP・ATPの教育体系	設立の背景と目的について理解しているか。 協会活動の目的と活動方針について理解しているか。 具体的な活動内容を理解しているか。 協会の組織体制について理解しているか。 資格認定及び資格更新システムについて理解しているか。 継続教育の重要性及びシステムについて理解しているか。 CTP・ATPの教育体系について概要を把握しているか。

8 CTP・ATPの実務	
学習項目	CTP・ATP基礎知識
1. CTP・ATPビジネス 2. ネットワークづくりの重要性 3. 債務者側からの依頼 債権者側からの依頼	CTP・ATPビジネス、CTP・ATP関連ビジネスの内容と現状について理解しているか。 CTP・ATPビジネスの実践に伴うフィーと収入に関して理解しているか。 外部専門家との提携の必要性について理解しているか。 CTP・ATPの導入が債務者側と債権者側ではどのように違うか、また、注意事項などについて理解しているか。